

大淀 三千風(おおよど みちかぜ)

資 料

短冊『愚老石碑に 鳴立し 沢辺の庵を ふきかえて  
ころなき身の 思い出にせん 三千風』

作 者

1639(寛永16)－1707(宝永4). 1. 8

伊勢国飯野郡(三重県松阪市)射和村生まれ。

若くして隠居し、松島・仙台で『仙台大矢数』や『松島眺望集』を刊行する。元禄8年、大磯に来て西行堂を建立し鳴立庵を再興する。元禄15年、九州へ行脚に出でて、そのまま鳴立庵に帰ることなく没する。

参考文献

『鳴たつ庵縁起 付鳴たつ金石誌』(神奈川叢書刊行会  
(神奈川叢書 第8編) 1969. 2

[K08/3/8(50352632)]

『日本行脚文集(卷之第1～7)』(大淀友翰/著

[地域 K93. 61/7/1-7])

『近世俳人ノオト(続)』(星野麦丘人/著 学文社 1988.  
5 [県立 911. 302R/30/2(12713566)])

『俳句講座(2)』(明治書院/編・刊 1958

[県立 911. 308/6/2(11946910)])

